

I. 広東省

1 反腐敗にかかる処分

●南粵清風網は、貝冰・清遠市副市長兼清遠市公安局局長を重大な規律違反の疑いで調査中であると発表した（14日付「南方日報」10面）。

2 四川省党政府代表団が広東省を視察

●14日～16日、尹力・四川省党委副書記兼省長率いる四川省党政府代表団が広東省を訪問し視察した。李希・広東省党委書記と代表団の交流も行った。馬興瑞・広東省長は四川・広東扶貧協力支援合同会議に参加した（17日付「南方日報」1面）。

3 大村秀章愛知県知事と馬興瑞・省長が会見

●16日、大村秀章愛知県知事と馬興瑞・広東省長が会見し、双方は海外友好提携を締結し調印した。馬省長は、両省県の経済・貿易、ハイテク製造、生態環境、文化、観光、教育等の領域で交流や協力を更に推し進め、協力の潜在的な力を掘り起こし、協力の領域を切り開き、ウィンウィンの関係を実現したいと述べた。大村知事は、更なる経済・貿易の拡大し、科学技術イノベーションとハイテク製造業の協力関係を強め、双方の人的交流を促進し、各領域での実務的な交流と協力を深く発展させていくことを推し進めたいと述べた（18日付「南方日報」1面）。

II. 広州市

1 広州亜洲美食節日本主賓国日が開催

●17日、広州亜洲美食節日本主賓国日が行われた。広州日航ホテルで行われた日本主賓国デーの開幕式では、鏡開き、和食のデモンストレーション、茶道のデモンストレーション、茶道の手前等、日本の特色ある展示イベントが行われた。石塚英樹日本国総領事はイベントのゲストと共に鏡開きを行った。また、広州ローズデールホテルでは万歳寿司広州店による300キログラムのマグロの解体ショーが行われた（18日付「広州日報」2面）。

III. 深セン市

1 第1四半期の輸入不合格食品・化粧品は662.2トン

●深セン市税関の発表によれば、第1四半期における輸入不合格食品・化粧品は662.2トンで、これは中国の税関全体の36%を占める（14日付「深セン特区報」B3面）。

2 テンセントの第1四半期の売上高は854億6,500万元

●15日、深セン市に本社を置くテンセント（騰訊）の発表によれば、売上高は854億6,500万元で前年同期比16%増だった。また、3月末時点の「微信（ウィーチャット）」のアクティブユーザーは11.12億人だった（16日付「深セン特区報AⅡ2面」）。

3 大村秀章愛知県知事が陳如桂・深セン市長と会見

●16日、大村秀章愛知県知事が陳如桂・深セン市長と会見した。陳市長は、深センと愛知県の協力を更に強め、常設の連絡メカニズムを構築し、双方の経済・貿易、産業、文化、観光青少年交流等の方面で協力を深め、双方の国民に幸福をもたらしたいと述べた。大村知事は、スマートシティの開発、科学技術イノベーション、ベンチャー企業の支援等の方面で協力し、双方の利点を生かし、ウィンウィンの関係を築きたいと述べた（17日「深セン特区報」3面）。

IV. 福建省

1 2019年1月～4月の福建省の貿易総額は前年同期比5.9%増

●アモイ税関の発表によれば、福建省の2019年1月～4月の貿易総額は4,051.5億元で前年同期比5.9%増だった。そのうち輸出は1,518.3億元で同比0.9%減、輸入は2,533.2億元で同比10.4%増だった。米国との貿易摩擦の影響により、米国との貿易総額は545.5億元で同比11.9%減だった（15日付「福建日報」3面）。

V. 広西チワン族自治区

特になし。

VI. 海南省

1 2019年1月～4月の海南省の貿易総額は前年同期比49.9%増

●海口税関の発表によれば、海南省の2019年1月～4月の貿易総額は322.17億元で前年同期比49.9%増だった。そのうち、輸出は110.53億元で同比66.0%増だった。輸入は211.64億元で同比42.7%増だった（18日「海南日報」1面）。

（了）